

地域医療支援病院業務報告要旨

Ⅰ 概要

病院名	フリガナ	ト`クリツキ`ヨウセイホウジ`ンコクリツビ`ヨウインキコウカヤマリョウセンター
		独立行政法人国立病院機構岡山医療センター
所在地		岡山市北区田益1711-1
管理者氏名		院長 柴山 卓夫
承認年月日		平成19年10月2日
業務報告書提出日		令和6年10月3日

Ⅱ 業務報告

対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率50%超、逆紹介率70%超	
紹介率	$① / (② - (③ + ④ + ⑤)) \times 100$	80.8 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	9,852 人
	②初診患者数	20,474 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数（初診に限る）	2,131 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数（初診に限る）	6,160 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数（初診に限る）	人
逆紹介率	$⑦ / (② - (③ + ④ + ⑤)) \times 100$	96.1 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	11,720 人

2 共同利用の実績

高額医療機器共同利用件数	269件
共同利用病床数	10床
共同利用病床利用率	4.40%
共同利用施設・設備	開放病床、大型医療機器（CT、MRI、RI）、図書室、会議室、疾病統計
登録医療機関数	100機関

3 救急医療の提供の実績【（１）又は（２）のどちらかを選択すること】

（１）救急患者数

救急搬送による救急患者数	3,906人（1,918人）
救急搬送以外の救急患者数	16,087人（2,666人）
合計（うち初診患者数）	19,993人（4,584人）

※括弧内は、入院を要した患者数

（２）救急医療圏（２次医療圏）人口における救急搬送患者数割合

A：救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数 （初診患者のみ）	人
B：救急医療圏（２次医療圏）人口※	人
C： $A/B \times 1000 > 2$	（小数点第1位まで記入）

※２次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口（該当２次医療圏における市区町村人口の総和）を用いること。

（３）救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	・ OMC小児Webカンファレンス、循環器疾患（急性期～維持期）の治療・看護、 緩和ケア研修 他		
地域の医療従事者への実施回数		8回	
合計研修者数 ※院外からの延べ参加人数		228人	
研修体制	研修プログラムの有無	有	
	研修委員会の設置の有無	有	
	研修指導者数	6人	
研修施設	大研修室		

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	外科医長	
管理担当者	診療情報管理係長 他10名	
診療に関する諸記録の保管場所	管理課、診療情報管理室	
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	患者支援センター
	救急医療の提供の実績	企画課
	地域医療従事者向け研修の実績	患者支援センター
	閲覧実績	管理課
	紹介患者に対する関係帳簿	患者支援センター

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院長		
閲覧担当者	専門職員（情報公開窓口）		
閲覧に応じる場所	会議室		
前年度の総閲覧件数			160件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0件
		歯科医師	0件
	地方公共団体		0件
	その他		160件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	4回		
委員会の概要	<p>①令和5年4月24日          ②令和5年7月24日          ③令和5年10月23日          ④令和6年1月22日</p> <p>・紹介率、逆紹介率、開放病床、共同利用、救急医療、研修、地域医療連携室運営に係る状況説明</p>		

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談室、病室・外来待合		
主たる相談対応者	MSW 8名、看護師 5名		
相談件数			23,056件
相談の概要	<p>①発病や入院に伴うADLの低下等で介入を要する場合の退院・転院調整</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険や自立支援を利用した在宅生活における支援を検討・調整</li> <li>・引き続きのリハビリや療養の為に転院・入所先を検討・調整</li> <li>・在宅医・訪問看護と連携し、医療継続できるよう調整</li> </ul> <p>②経済的な問題に関する利用可能な社会資源の情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定疾患医療の説明</li> <li>・障害者手帳、自立支援医療の説明や障害年金の申請支援</li> <li>・高額療養費制度の説明</li> </ul> <p>③外来受診における調整</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の連携機関へ患者情報の提供や在宅サービス利用の調整</li> <li>・生活状況や心理面の問題に対する相談支援</li> </ul>		

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組（任意）

（１）病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無		有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	・ 日本医療機能評価機構（R4.5）	

注）医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

（２）果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無		有
情報発信の方法、内容等の概要	・ ホームページ、広報誌：施設概要、診療実績、入院・外来案内、医療連携	

（３）退院調整部門

退院調整部門の有無		有
退院調整部門の有無概要	・ 地域医療連携室に専任者を配置 退院調整看護師 4名、MSW 7名	

（４）地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定		有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容	・ 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 大腿骨頸部骨折、脳卒中、がん（胃、大腸、肝、肺、乳、緩和ケア）、糖尿病、急性心筋梗塞、前立腺がん、心不全	
地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	・ 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組 脳卒中地域連携普及推進強化事業（もも脳ネット多職種連携強化のための研修）、岡山県安心ハートネット開催、緩和ケア研修会開催	

病院名 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター